2025 年度　自己評価結果

湘南たんぽぽ保育園

対 象 期 間 ： 2025 年 4 月～2026 年 3 月
評価基準日 ： 2026 年 3 月 10 日

当園では、保育の質の向上を目的として、職員一人ひとりが自身の保育を振り返る「保育士の自己評価」と、園全体の保育や運営について振り返る「保育所の自己評価」を実施しています。

自己評価を通して、日々大切にしていることや成果を確認するとともに、課題を明らかにし、次年度の保育や園運営の改善につなげています。

1. 保育士の自己評価について

職員一人ひとりが、子どもとの関わり、保育内容、環境づくり、健康・安全、保護者支援、職員間の連携、専門性の向上などについて、日々の保育を振り返りました。

評価できる点

＊ 子ども一人ひとりの発達や気持ちを受け止め、それぞれの姿に応じた関わりを大切にしながら保育に取り組むことができました。

＊ 子どもの興味や関心、季節や生活経験を取り入れながら、子どもが自ら関わり、楽しむことのできる遊びや活動、環境づくりに努めました。

＊ 送迎時の会話や日々の連絡等を通して、園での子どもの姿や成長を伝え、ご家庭と共有することを大切にできました。

今後の課題

＊ 子ども一人ひとりの姿や育ちを丁寧に捉え、日々の振り返りを次の保育や環境づくりに生かしていけるよう、計画・実践・振り返りのつながりをより大切にしていきます。

＊ 子どもの姿や保育について職員同士で話し合い、それぞれの気づきや考えを共有する機会を大切にします。

＊ 園内外の研修や日々の実践から得た学びを職員間で共有し、一人ひとりの専門性と保育の質の向上につなげていきます。

---

2. 保育所の自己評価について

園全体として、保育理念・方針、保育内容、子どもの健康と安全、保護者支援、職員体制、地域との連携、職員の資質向上、園運営等について振り返りを行いました。

評価できる点

＊ 園の保育理念・方針を大切にし、子ども一人ひとりが安心して生活し、自分らしく過ごせる環境づくりに取り組みました。

＊ 日々の健康観察や衛生管理、安全点検を行い、事故・災害・感染症などに備えた安全管理に取り組みました。

＊ ご家庭との日々のやり取りを大切にし、子どもの成長や園での様子を共有するとともに、保護者が安心して相談できる関係づくりに努めました。

＊ 地域との交流やさまざまな人との関わりを取り入れ、子どもたちが多様な経験を重ねられる機会を大切にしました。

今後の課題

＊ 各種計画について、実践後の振り返りをより丁寧に行い、成果や課題を次の計画や取組に生かすことで、継続的な保育・教育内容の充実につなげていきます。

＊ 職員一人ひとりが専門職として学び続ける姿勢を大切にし、研修や日々の実践から得た学びを共有しながら、園全体の保育の質を高めていきます。

＊ 保護者とのコミュニケーションをより大切にし、子どもの姿や成長を丁寧に伝えるとともに、保護者の思いにも耳を傾け、より良い関係づくりに努めます。

＊ 行事や園全体の業務について、一人ひとりが自身の役割や期限を意識し、進捗状況を共有しながら、見通しをもって取り組める体制を整えていきます。

＊ 日々の保育や園運営の中で、職員一人ひとりが小さな変化や課題にも目を向け、自ら考え、気づいたことを発信・共有できる職員集団を目指します。

＊ 安全管理について、各種マニュアルや対応方法を定期的に確認し、研修や訓練を重ねながら、職員が共通認識をもって対応できる体制をさらに整えていきます。

---

3. 総合評価

保育士の自己評価と保育所の自己評価を通して、子ども一人ひとりを大切にした保育や、ご家庭・地域とのつながりなど、これまで大切にしてきた取組を改めて確認することができました。

一方で、保育や各種取組を「計画・実践」することに加え、「振り返る・改善する」という過程をより大切にすること、また、職員一人ひとりが主体的に学び、課題に気づき、自ら考えながら園全体の取組につなげていくことが今後の課題として明確になりました。

また、保護者とのコミュニケーション、職員間の情報共有、役割や期限を意識した計画的な業務についても、園全体で取り組むべき課題として確認しました。 個人だけの課題とせず、園全体の課題として捉え、

職員同士が学び合い、協力しながら改善に取り組んでまいります。

---

4. 次年度に向けて

自己評価の結果を踏まえ、次年度は次の点を重点的に取り組みます。

・ 保育や各種計画について、振り返りと評価を確実に行い、次の計画へ反映する
・ 子どもの姿を職員間で共有し、子どもの主体性を大切にした保育につなげる
・ 職員間の報告・連絡・相談、役割分担、進捗確認をより丁寧に行う
・ 園内研修や訓練を継続し、安全管理及び緊急時対応について共通理解を深める
・ 研修等で得た学びを職員間で共有し、園全体の保育の質の向上につなげる
・ ご家庭や地域とのつながりを大切にし、子育て支援及び地域に開かれた保育園づくりを進める

今後も自己評価を毎年度継続して実施し、その結果を保育や園運営の改善に生かしながら、子どもたちが安心して生き生きと過ごし、豊かな経験を重ねることのできる保育園を目指してまいります。